**荏原第五地区委員会　委嘱状伝達式・総会**

4月6日(水)、荏原第五区民集会所で荏原第五地区委員会の委嘱状伝達式が開催されました。地区委員の任期は2年間で、今年度が改選の年です。区長代理として地域振興部の伊﨑部長から地区委員全員に委嘱状が渡されました。

引き続き総会が行われ、令和４年度の事業計画等が承認されました。再任した平林会長からは「コロナの影響により例年どおりの事業実施が難しい状況が続きますが、その時々の状況に応じて何かできることはないかと考え、地域のお子さんに楽しんでもらえる場を提供していきたいです。」との挨拶がありました。

**荏原第五地区防災協議会　防災講演会**

3月16日(水)、荏原第五区民集会所で防災講演会が開催されました。

　今回は防災課から平原防災体制整備担当課長をお呼びして、「これからの地域防災について」をテーマに震災の歴史や特徴、国・都・品川区の役割、防災区民組織の役割を講演していただきました。

　防災区民組織は地域防災の中心的な担い手であり、震災時には公助だけでなく、自助・共助の取組みが必要不可欠です。普段から取組める自助として家具転倒防止、感震ブレーカー設置、食料品や飲料水を自宅に備蓄しておくなど今からできる防災対策は多いので、ぜひご検討ください。

　最後の質疑応答では各町会から住宅の耐震化や女性が扱えるような軽量化した消火器導入の検討など様々な要望・質問が見られました。

　参加者からは「今回のような機会があると震災の記憶を風化させずに危機感を持って防災対策ができる」「公助も大事だが、何より自助・共助が大事。今から取組んでいくことで首都直下型地震に備えていこうと思う」などの声が挙がっていました。